

～みんなが**助かる**社会をめざして～



ま・ち・ご・と

# 防災セミナーのご提案

(ひとごとではない、まちごとみんなで作る)

近年、災害が多発しており、南海トラフ地震をはじめ、風水害など災害発生の可能性が年々高くなってきています。日頃からの備えが大切ですが、自分だけでは限界があります。そこで、地域全体で防災・減災の取り組みを進めていくためのヒントとなる「防災プログラム」を企画しました。ご興味のある方は、お気軽にお問合せ下さい。

## セミナー内容

### ①講演会 (60～90分程度)

**災害について基本的なことを知ろう。**

日本各地の地震や水害などの被災地の状況を知るとともに、ハザードマップなどを活用し、身近な地域の災害リスクを予測し、どう備えるかを一緒に考えてみましょう。

### ②ワークショップ (2～3回程度)

**地区防災計画(防災マップを含む)を一緒に作ろう。**

講演会を踏まえて、危険箇所や安全な避難場所などを確認するまち歩きを実施したり、日頃の備えや避難方法などについて意見交換を行う座談会を実施し、地域の皆さんと一緒に、その地区ごとの「地区防災計画」の作成に取り組みましょう。

- ◆時間: 時間や回数はご相談に応じます。
- ◆講師: 当団体の役員・スタッフが担当します。(講師陣については、裏面をご参照ください)
- ◆費用: 予算に応じてご相談させていただきます。

## 無料相談会を開催！！

スタッフが地域に出向いて、無料の相談会(15～20分程度)を実施中。  
ご希望される方は、一度事務局までご連絡ください。

お問合せ先：認定NPO法人日本災害救援ボランティアネットワーク(NVNAD)  
住所：西宮市津田町3-4-3 TEL：0798-34-9011(担当：寺本、荒木)  
メール：[nishinomiya@nvnad.or.jp](mailto:nishinomiya@nvnad.or.jp) (平日10:00～17:00、土日祝休み)

詳しくは当団体のホームページをご覧ください→<http://nvnad.or.jp/>

# NVNAD活動紹介



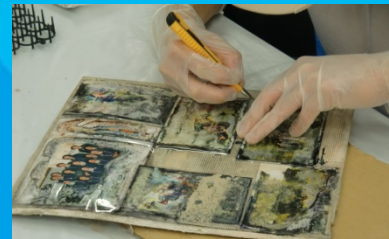
被災地の支援活動



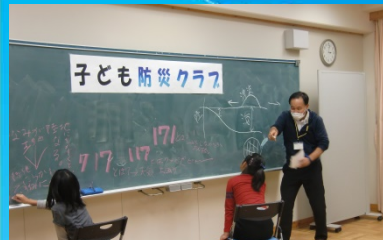
被災地へ行くボランティアが集結



足湯で被災者とのふれあい活動



水没写真の洗浄



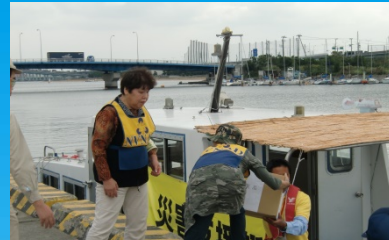
子どもたちと楽しく防災教育



次世代の防災リーダーの育成



災害・防災講演会



様々な防災訓練に参加

当団体は、阪神・淡路大震災時に西宮市役所で発足以来、28年間、災害救援や防災・減災、そして地域のコミュニティづくりの活動を続けてまいりました。これまで培ってきた知識や経験をもとに今後も被災地支援をはじめ、地域に根差した防災・減災の取り組みを皆様と一緒に携わりながら、共に考え、活動していきたいと思っています。

## 主な講師紹介

尼崎市職員

NVNAD理事長

檜垣 龍樹

阪神・淡路大震災から救援活動に携わる。市職員という立場から公的機関の連携を行い防災講演、講座を行う。



大阪大学大学院 教授

NVNAD副理事長

渥美 公秀

専門は社会心理学  
防災講座の実績多数。  
災害ボランティアに  
長年携わる。



京都大学防災研究所 教授

NVNAD理事 矢守 克也

専門は防災心理学。災害が発生した場合の深層心理を考え、市民感覚の防災啓発事業に取り組む。防災ゲーム「クロスロード」を考案。



にしのみや遊び場つろう会 代表

NVNAD理事 米山 清美

乳幼児や親子の防災をテーマに講演。被災地においても子どもの支援を中心に活動している。



三重県ユニバーサルデザインアドバイザー

NVNAD理事 萩野 茂樹

車椅子や簡易担架での避難訓練を実施。視覚障害者向けの「さわるハザードマップ」を考案。



NVNAD 常務理事

寺本 弘伸

これまでの被災地支援の経験から、災害ボランティアや防災啓発について、講演やワークショップなどを担当。

